



おかむら通信 233号 令和6年 9月号

「あいさつ」

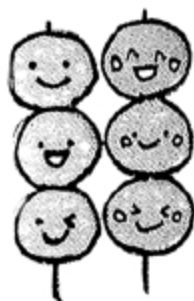
皆さんこんにちは、私は久々に、堀船中学校の修学旅行で行ったきりの奈良に行ってきました。奈良って広いんですね、長谷寺（はせでら）をはじめ、皆様のご存じの10円玉にある平等院などまわってきました。奈良だけでも、歴史で学ぶことは多いんですね。無数にあると思われる前方後円墳に驚き、また、藤原京・平城京・平安京の時代に思いをはせ大変勉強になりました。一方、大学時代に重症心身障がい児（者）を主体とした福祉活動をしていたころ、現場で医療・療育の深さ・自分の甘えていた環境とのギャップにいろいろ反省させられました。その施設の日立市の太陽の家について最近まで働かれておられた方に、偶然お会いしました。日立市はその後、障がい児（者）の施設をいくつもつくられていたことにも感動しました。なぜなら東北以北のいくつも施設が政治のからみで幾世代の偽政者により閉鎖されていたからです。

「今月の言葉」

毎日、少しずつ、みんなでより良い医療を目指して一緒に歩いていきましょう。

「お知らせ」

- ① 自動精算機に皆さん慣れてこられていますね。どうしても慣れてなれていない方は今までどうりのやり方で構いません。
- ② 床の工事ドアなどのペイント工事も完成しました。時々ご不便をおかけしたかもしれませんがね。以前より、床面積が広くなったように感じられる今日この頃です。
- ③ マイナンバーカードも徐々に使われる患者さんが増えてきています。
- ④ 最近、他病院からの紹介や、遠方からの新患の患者さんが増えてきています。すると「次回いつきたらよいのですか？」という質問が増えてきました。診察室ではお話ししているのですが、内容が十分に伝わらず、あいまいになることがあるようです。すみません。
- ⑤ 緊急性のある方は、まず初回で治療が終わることはありません。いったんよくなっても、しばらく治療中でありますので 継続とお考え下さい。
- ⑥ また、疾病はそもそも、背景に様々な環境や、隠れた疾病をお持ちのことが多いので、お互いじっくりと焦らずに、かつスピーデイに診断・治療を確実にしてゆきましょう。
- ⑦ 患者さんからわれわれは教わることが実に多いのです。お互いに一方向ではなく多面的に受け入れながら協力して病気に対峙してゆきましょう。
- ⑧ 奈良から京都にかけて旅をしてきました。いろいろ勉強になりました。暑い中、強行軍でしたが、台風で新幹線が止まったため、一晩京都に一泊したところ、ホテルから京都の送り火のほとんどをじっくり見て感ずることができました。
- ⑨ もう一回お話しします。臨床にとっても役立つので、頸動脈エコーの所見；動脈硬化所見が 1まったくない、2すこしブランク、3めだつたブランク、4血管狭窄するブ





ラク病変、5完全に閉そく、と5段階の病態に分けることをし、この分類を今後利用してゆこうと思います。

- ⑩ 10月下旬ころ、海外へ支援、研究、視察旅行を計画しています。後日お知らせいたします。
- ⑪ 認知症の発症にアミロイドβという物質が脳内に沈着し病状の進行に関係することがわかっていますが、それを予防できる生活習慣がわかってきています。運動・生活習慣病を予防する・睡眠不足・ストレスを避ける。コーヒーは幾分良いようです。
- ⑫ 近くのある規模の大きい病院内に昔、掲示されていて興味を引いたテーマを紹介しましょう。医療スタッフにも考えてほしいとのことでしょうか。

人には以下の5つに分けられる、1自分のことだけ考える 2自分の部署だけ考える 3自分の病院まで考える 4地域のしあわせを考える 5国全体を考え仕事する。

- ⑬ 熱中症も silent killer(サイレントキラー)と巷で称されているのですね。つまりご自分でも気が付かないうちに重症化し手遅れになる。もう一つの silent killer (サイレントキラー) は皆さんご存じの高血圧症のことですね。
- ⑭ なぜ総合的に判断するべきなのか？ 物事は、事象は単一では存在しない。如何に病気の症状に気付かないうちに見つけるか？ 濃度の違う強弱のあるあらゆる病気を対象にして、はやく診断をし、治療すれば、,,,,,,。おのずとわかりますよね。



- ⑮ 頸動脈を見て全身の動脈硬化を判断し、ごく初期の帯状疱疹の診断をし、すべての癌の始まりを予想し、熱中症で死なないように目をくばり、慢性膵炎(アルコール性、家族性も、)の前の膵負荷、認知症早期診断もしかり、細かな結石や泥(泥状の微細な石)、高齢な方の胆管結石によるショックしかり、精神疾患、うつ病の始まり、と尽きません。命がかかっています。



- ⑯ 自分で考える習慣、少しの努力をお願い致します。他人行儀、ひとづての噂はいいことがありません。

- ⑰ 皆さん、東京の下町で始まったわたしの生涯でこれほど、皆さんが苦しんでおられる時代は見たことがありません。よくない人を見極めましょう。苦しんでおられる方々にはぜひ親切にして差し上げ、助け船を出しましょう。

- ⑱ 私はこの奈良への旅のなかで、女性2人に声をかけられました。外国のかた、おそらくドイツ、オーストラリア人と思います。何と言っているか、やさしさと朗らかさ、あかるさを感じ、とても嬉しかったです。75歳になろうとしている私に気がつかけていただいたのでしょうか。また外国へ行きたくくなりました。

「8月の院長の活動報告」

- 4/ (日) 院内 ペイント 工事 院内にて
- 11/ (日) から 18/ (日) まで 当院の 夏季休暇
- 25/ (日) 某雑誌の講演会 世界から日本を観る
- 31/ (土) パワハラ対策について講習会 院内スタッフ参加 松戸市民劇場
レセプト業務 深夜まで 院内



防災の備えをしておきましょう
スタッフ一同より

